

12月26日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、株価睨みで神経質な展開に

25日(火)の為替相場

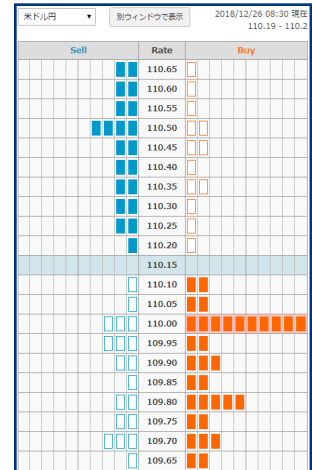


期間: 25日(火)午前7時10分~25日(火)午後3時00分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 日経平均株価は、前日の米国株安の流れを引き継いで約1年3か月ぶりに20000円の大台を割り込んで取引が始まった。その後も下げ幅を広げ、1010.45円安で取引を終えると円が全面的に上昇。ドル/円が110円ちょうど付近まで下落した他、クロス円も売りが強まった。
- ② 財務相、金融庁、日銀は夕刻に3者会合を開催。終了後の会見で浅川財務官は「最近の市場はややオーバーシュート気味」「景気は緩やかに回復との認識に変わりない」「市場の動きを緊張感を持って注視」「ボラティリティが一段と高まれば必要な措置を取る」などと発言した。

25日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19155.74 ▼1010.45	休場	2504.819 ▼22.188	休場	休場
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
休場	0.0190% ▼0.0280	休場	休場	休場
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
休場	休場	休場	休場	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.500-111.000	125.100-126.700	77.000-78.200	139.100-140.800

【ドル/円】

昨日のドル/円は、110円ちょうど付近まで下落して約4カ月ぶりの安値を付けた。日経平均株価が引けにかけて下げ幅を広げ、1000円超値下がりする中、ドル売り・円買いが強まった。世界的な景気減速への懸念に加え、政府機関閉鎖などで米政治への不安が広がっている。本日も、日米を中心に株価動向を睨んだ神経質な展開となりそうだが(欧州は多くの国が引き続き休場)。株価が続落して110.00円を割り込めば、ストップロスを巻き込みながら下落に弾みが着く可能性がある。一方で、RSI(相対力指数)など一部のテクニカル指標には下げすぎのシグナルも見られるだけに、株価が持ち直せば200日移動平均線が通る111.00円前後までショートカバーが進む事も考えられる。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/26(水)	13:00		(日) 黒田日銀総裁、講演	—	—
	23:00		(米) 10月ケース・シラー米住宅価格指数(前年比)	+5.1%	+4.8%
	24:00		(米) 12月リッチモンド連銀製造業指数	14	15
	27:00		(米) 米5年債入札(410億ドル)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。